

# ふかまちのまど

第三二〇二〇年四月二日  
発行元 深町連合町内会  
連絡先 六六三三九二二

## 深小だより

新年度を迎えて

三原市立深小学校  
校長

三月二十一日(土)、第七十三回三原市立深小学校卒業証書授与式を行いました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、卒業生とその保護者、送辞を述べる五年生一名、来賓としてPTA会長とで、規模を縮小しての式でしたが、十二名の卒業生がそれぞれの進路に向かって胸を張って巣立っていきました。

この一年間、学校教育活動にいつも温かくご支援・ご協力いただきました地域や保護者のみなさまに心より感謝申し上げます。さて、四月一日からは新年度の始まりとなります。この度の人事異動で、職員の異動がありましたので、お知らせいたします。

◇退任する職員  
校長 松島 恵子

◇転出する職員  
教諭 鉄本 光  
三原市立須波小学校へ

教諭 和田 恵芳  
三原市立西小学校へ  
養護教諭 山口 雅子  
三原市立大和小学校へ

◇離任する職員  
主事 藤原 美砂

◇転入する職員  
校長 坂井 美由紀  
三原市立本郷西小学校  
教頭より昇任

主事 向井 好美  
三原市立須波小学校より

◇新規採用  
養護教諭 高橋 紅音

今年度は新入学児童がおらず、全校二十九名でのスタートとなります。三・四年、五・六年が複式学級となり、教職員数が八名となり、二名減ります。

「思考力・判断力」「表現力」「やりぬく力」を高めるべく、さらに豊かな教育活動が推進できるようにチーム深として取り組んでまいりたいと思います。  
今年度もよろしくお願ひ申し上げます。

## 社協だより

「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指して!

三原市社会福祉協議会  
地域福祉課 廣中 弥生

深町のみなさん、初めまして。深町を担当する廣中と申します。  
はじめに、みなさん社会福祉協議会こと通称「社協」をご存知ですか?

私たちが「社協」は、社会福祉法に基づいて全国に設置されている地域の福祉向上を目的とした民間組織で、住民のみなさんをはじめ関係団体や行政と連携し、地域福祉を推進しています。

深町では、住民同士が気軽に集えるサロン活動や歳末のおせち料理を届ける活動などに取り組まれています。社協は、このような地域の中で「お互いを気にかけて助け合っていく」という活動の支援を通じて、地域づくりを進めています。

また、平成30年12月と令和2年2月に深町連合町内会「地域福祉懇談会」を開催し、町内役員・民生委員・サロンなどの福祉活動者を集めて、地域の福祉について話し合う機会を持ちました。その中で、深町には活発な住民活動が沢山あり、その情報を「ふかまちのまど」で共有し、住民同士が知恵を出し合い協力しながら地域づくりを進めてこられたこと、一方で、近年は活動への理解・関心が薄れ、担い手不足や連携の難しさなどの課題を感じておられることが見えてきました。  
今後は、地域福祉懇談会を年に数回、定期的に開催し、今ある活動や地域の特性を大切にしながら、5年後・10年後も「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指します。深町のみなさん一人ひとりが今できること、一緒に考えていきたいと思います。

連合会長の秋廣です。

社協、廣中さんより地域福祉懇談会開催の提案があり、あらゆる各団体長の参加にてさらなる情報共有と、これからの困難に対応可能な体制が構築、出来る場になることを目指してまいります。

## 深町をみんなでごみのない

きれいなまちに

## 犬のふんは飼い主の責任で

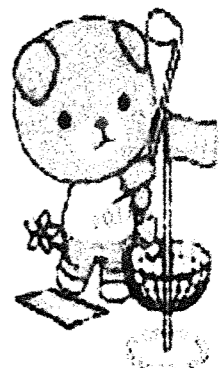
しまつしましょう。

「ふかまちのまど」ホームページのアドレスは  
<http://www.jcat.ne.jp/~fuka/top.html>

## T B G協会だより

### 第九十五回三原市月例

#### ターゲット・バードゴルフ大会



第九十五回三原市T B G月例会が、二月十五日(土)に、深町・城山コースにて行われました。成績は次の通りです。

- 一位 笠井 隆三
- 二位 屋敷 猛
- 三位 天木 雅之
- ベスグロ六十九 笠井 隆三
- ホールインワン 船本 雄三
- 二人組戦 一位 高崎 修
- 二位 船本 雄三
- 藤岡 正脾

同スコアで二組が一位でした。

### 第十回世羅町チャンピオンズ

#### カップT B G大会

第十回世羅町チャンピオンズカップT B G大会が、三月十四日・十五日に世羅町小谷コースにて行なわれる予定でした。  
三原T B G協会からは十四日の二人戦には、金子勝彦・船本雄三の二名が参加の予定でした。  
十五日の個人戦には、金子勝彦・三崎卓夫の二名が参加を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染を防止する為に中止になりました。  
次回参加に向けて日々練習してがんばります。

※選手の敬称略  
T B G事務局 天木 雅之  
(TEL 六三二二一九〇)

## 千川神社だより

### 令和元年度会計報告書

千川神社役員代表 寺田 弘

## 千川神社会計報告 令和2年3月末

一般会計		特別会計(修繕費限定)	
収入の部	支出の部	収入の部	支出の部
繰越金 52,046	神饌料 63,200	繰越金 176,288	水路修理 20,000
賽銭 68,923	玉串料 30,000		防犯灯 15,400
宮人費 331,000	神楽奉納 120,000		合計 35,400
	引換品 13,800		繰越金 140,888
	飲食代 96,801		
	備品代 16,266		
	事務費 10,711		
	電気料金 10,000		
	合計 360,778		
	繰越金 91,191		
合計 451,969	451,969	合計 176,288	176,288

繰越金  
一般会計+特別会計=合計金額  
91,191 + 140,888 = 232,079

## 深町各種団体四月行事予定

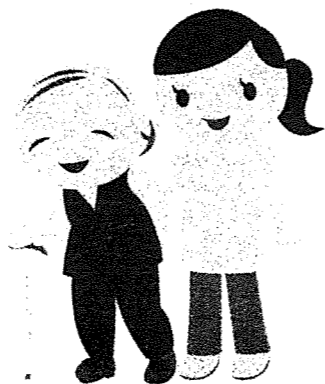
- ◆連合町内会
  - ▼定期総会 一九日
  - ◆上・中・下町内会
    - ▼定期総会 五日
  - ▼小学校
    - ▼PTA新旧執行部会 三日
    - ▼就任式 始業式 六日
    - ▼委員会 一〇日
    - ▼参観日 P T A総会 十一日
    - ▼全国学力テスト 一六日
    - ▼家庭訪問(希望者) 二〇日
    - ▼家庭訪問(希望者) 二二日
    - ▼ぼけっとさん 二三日
    - ▼PTA役員会 二四日
    - ▼春の遠足 二八日
    - ◆如水館中学・高校
      - ▼始業式 七日
      - ▼入学式 八日
      - ▼オリエンテーション 九〜一四日
      - ▼全国学力調査(中3) 一七日
      - ▼全校朝会 二一日
      - ▼運動会 二九日

## サンライズ大池だより

外国人技能実習生受け入れの  
お知らせ

サンライズ大池  
施設長 河野 芳満

平素から社会福祉法人泰清会(たいせいかい)の事業運営に対し、ご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。



さて、特別養護老人ホームサンライズ大池では、四月一日から(インドネシアより)三名の外国人技能実習生の受け入れを予定しております。実習期間を通して、日本語や介護技術を学び、母国インドネシアの発展に貢献することを目的としています。

毎朝、(三原駅)西口7番乗り場大池下まで、バスに乗り通勤いたしますので、見かけられた際、挨拶などお声掛けいただければ幸いです。

ご利用者・ご家族をはじめとして、各関係団体や地域の皆様のご理解のもと、取り組んでいきたいと思っておりますので、何卒よろしくお願ひいたします。

歩く会にご参加を

歩く会幹事 石井 堂照

福山市駅家町新山 服部大池



月日 四月二日(木)  
予備日 四月七日(火)  
行程 八時三〇分 深町上組公民館発(車)  
九時三〇分 駅家町服部大池より探訪開始  
福山古墳ロードのうち  
一子塚古墳・最明寺等見学  
服部大池の桜見物  
十二時三〇分 探訪終了 昼食  
十四時〇〇分 深町上組公民館着(車)

※関心のあるコース(日時)のみの参加可能です。  
(連絡先:0848-641868 石井)  
(※新型コロナウイルス関係で中止する場合があります)

深町子どもを守る会

子どもをみんなで

守りましょ。

深小の子供は



○午後四時前に下校します。

※下校時間は日によって異なることがあります。

○近頃は、遠くまで、みんなで見守りましょ。

○あいつ、声かけをしましょ。

深町の植物

力石 卓夫 (三原市宗郷)

《ママコナ》



花の下唇に二つ並んでいる突起状の白い部分が米粒のように見えるという説と、若い種子がご飯粒に似ているからという二つの説があるようです。

※九月十五日撮影

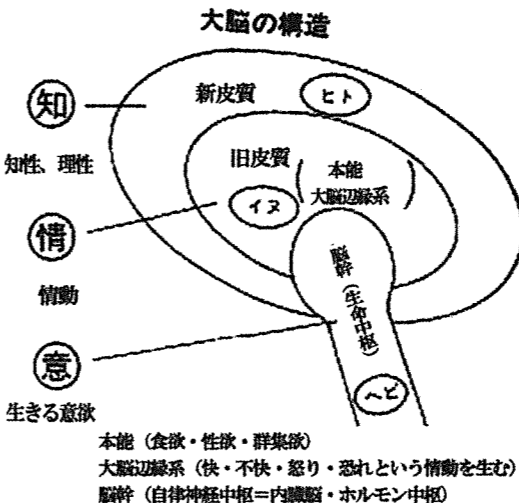
笑いは百薬に勝る(第九回)

日本笑い学会副会長 医師 昇 幹夫

四、笑いの医学的考察

③ 大脳生理学から考える

人の表情は文字通り、心の現われです。そのメカニズムを知るためには脳の構造から考えられるとわかりやすいのですが、脳の話と聞いただけで「ノー」と言われそうなんです。ヒトの脳は三階層になっていて、図のように、タテ割りにすると下から脳幹、旧皮質、新皮質といま



脳幹は生命維持装置で、意識とは無関係に年中無休で体の安定に努めています。ここには内臓脳といわれる自律神経中枢やホルモンの中枢があります。二階にあるのが旧皮質で、ここには動物と共通の大脳辺縁系があり、新皮質が発達したため辺縁に押しやられたという意味で名付けられ、人間と動物の間の共通の感情である情動や本能を司るのです。情動とは、快(喜び、満足感)を意味するプレジャーの訳、不快、怒り、恐れ、四つの原始的感情のことです。

三階はヒトだけ巨大に発達した部分で、話題の右脳、左脳はここを水平に切った時の名前です。脳の構造を動物と対比してみると、脳幹だけで生きていけるのはヘビに代表される爬虫類、旧皮質までのものがイヌなどの哺乳類です。そして三階層になっていけるのはサルやヒトを含めた霊長類がそうなのです。

ところがヒトの場合、生まれてすぐはこの新皮質が未発達で、生まれた後の環境、教育がこの新皮質の発達を促します。コンピュータに例えれば環境や教育こそソフトウェア(情報のプログラム)にあたる部分です。ここに狼の情報をいれるとヒトの形をした狼になってしまふのです。(狼に育てられた子どもの話)

エンゼルスマイルといわれる赤ちゃんのほほえみ、心の底からの大笑いは左右対称の表情でしよう。これは情動の中の快い感情が表情を支配している時で意図的なものはありません。ヒトは成長とともに理性を司る新皮質が徐々に発達してきます。情動をコントロールしてきます。時に、左右非対称な笑いになります。苦笑、冷笑、ふくみ笑い、顔で笑って心で泣いてといったものがそうですね。

表情に限らず、しぐさもそうです。仏様の合掌した姿や祈る姿、両手をあげて参った、もろ手をあげて賛成、いずれも意図的なものはありません。

反対にウインクなんか意図的な表情の代表です。そんな左右非対称なほほえみで有名なのは、モナリザの謎めいた微笑です。左側の口もとがわずかにあがっています。顔を正面に向けて口もとを左右対称にすると、あの謎めいたほほえみが見事になくなってしまう。

一般に左右対称の笑顔の方が、まわりを明るく幸せな気分にしてくれます。前述の情動は主として口の周囲の表情として現れます。ハッピーと言って口角を思い切

って耳もとの方へ引きあげると笑顔の表情は作ることが出来ます。目が笑ってないと言われることがあります。

いい笑顔は例外なく目が笑っています。アイ、ツイ、アイ、コン、タクと英語でもいう通り、心の通う会話で目を見て話すのは、心もようが一番現れるからです。目は大脳新皮質に支配されます。意図的なものがあるとそれは目に出るのです。新皮質が発達してない犬や猫では、口のまわりにシワをよせて怒るけど、そんな時嬉しいうちも目は変わりません。笑顔の決め手は口もとと目ですね。

人間関係をスムーズにするユーモア、これを理解するのは新皮質なので、生まれた後に磨かれるものです。いずれにしても笑いは、怒りや恐れといった感情とちがいで、高級な、そして人間らしい感情表現なのです。

高齢者相談センター

どおりむだより

電話 六一一四四二〇

高齢者相談センターどおりむでは、高齢者の日常生活上のあらゆる相談に応じています。お気軽にご相談ください。(相談は無料です)

特殊詐欺について

- オレオレ詐欺
  - ・息子や孫になりまして電話
  - ・「風邪をひいて声が変」「電話番号を変えた」
  - ・内容：会社のお金を紛失、借金の保証人、女性を妊娠させた、交通事故示談金など
- 架空請求詐欺
  - ・メールやハガキなどで身に覚えのない請求
  - ・差出人はあたかも実在するような名称や会社や団体
  - ・内容：料金未納、訴訟最終告知など

○融資保証金詐欺

- ・銀行や保証会社など大手企業を装ったメールやハガキが届く
- ・内容：簡単な審査で融資可能、無担保・低金利・保証人不要、信用実績を作るために先に振り込むようになどと記載

○還付金詐欺

- ・公的機関職員になりまして電話
- ・内容：医療費の還付、年金の未払分支給など
- ・「書面を送ったが返信がない」など突然の電話ではないことを強調
- ・ATMで受け取るように指示

○キャッシュカード手交型詐欺

- ・百貨店の店員や銀行協会員になりまして電話
- ・口座番号・暗証番号を言葉巧みに聞き出す
- ・「担当者を向かわせる」と言って訪問しキャッシュカードをだまし取る

怪しい電話やハガキが届いたら思い出して！詐欺撃退のあいうえお

警察の相談窓口 #9110  
消費者ホットライン 188  
三原市消費者生活センター 67-6410  
気軽にお電話を！！

あわてない  
いちど電話をきる  
いちど冷静になる  
うたがってみる  
えんりよせずに相談する  
お金を渡さない！

自分は大丈夫でなく、詐欺に合う可能性があると感じ、様々な詐欺の手口を知っておきましょう。ご家庭と頻りに連絡を取り、電話に録音機をつけたり留守番電話の設定をするなど身近にできることから始めて、三原で詐欺被害を減らしていきましょう。

簡単健康レシピ

三原病院栄養課 木谷絵里さん監修

\* スパニッシュオムレツ \* 253kcal 塩分1.7g

材料(2人前)	
豚ひき肉	80g
冷凍ほうれん草	120g
たまねぎ	1/4個
★たまご	3個
★牛乳	大さじ3
★和風だし	小さじ1
●適口しょうゆ	小さじ1
●塩こしょう	少々
サラダ油	適量

- ほうれん草は食べやすい大きさに、玉ねぎはみじん切りにする  
★を混ぜ合わせる
- フライパンに油を入れ、ひき肉、玉ねぎ、ほうれん草を炒める
- 2に●の調味料を入れ味付けをし、★を入れ、全体をかき混ぜる
- たまごが半熟になったら、蓋をして弱火で約3分、ひっくり返したら完成



フライパンは作る量に合わせて、大きさを選んで下さい。2人分だと小さ目のフライパンでOKです。たまごに入れる野菜はお家にあるものでいいです。火が通りにくい物はあらかじめ下ゆでしておくとう揚げ付かず焼けます。

# 中学校の一番の思い出

中山虹大

私の中学校での一番の思い出は昨年の夏に開催された第60回広島県吹奏楽コンクールで優秀賞を受賞できたことです。その理由は二つあります。まず一つは今までの過去二回のコンクールではいずれも銀賞という悔しい結果であって最後の年に部の目標であった優秀賞を取れたからです。同じ部の仲間達と喜びあつたのは思い出の一つです。

二つ目はコンクールという舞台上で演奏を楽しむことができてとても楽しかったからです。演奏している時はもう賞のことは忘れて楽しんで清々しい気持ちになれました。演奏を楽しめたから優秀賞に繋がったと考えます。



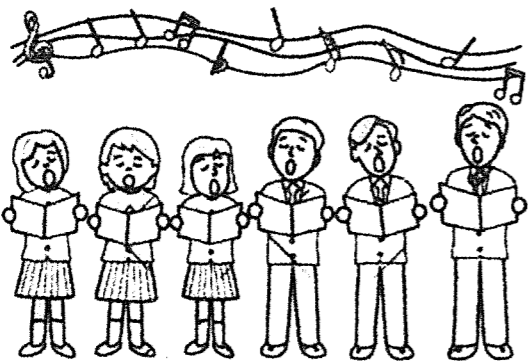
この二つの理由から私が中学校の一番の思い出はコンクールで優秀賞を取れたことです。

そしてこれからの将来でも仲間と共に頑張る、出来事を楽しんで物事に取り組んでいきたいと思えます。

## ONE for ALL

前田 頌太

二〇二七年四月、私は中学生になりました。まず小学校と違ったのは生徒の人数と授業の難しさでした。私の通う小学校は全校生徒の人数が百人に満たない学校でしたが、中学生になり三百人を超える生徒の数に圧倒されました。また、さらに驚かされたのは授業の難しさでした。算数は数学に、社会は地理公民などと最初はついていくのがやっとでした。こんな私を支えてくれたのは、熱心に指導してくれた先生方です。先生方のおかげで定期テストや小テストを乗り切れたと思っています。また、先生方の指導があつたから今の私があるのだと確信しています。



そんな私が中学校に入学して初めて行った行事は二中フェスタでした。また慣れないクラスメイトと共に全力で尽くしたことは今でも思い出します。

高校に入学しても行事やイベントの思い出は大切にしていこうと思っています。中学校では、二中フェスタ以外にも数多くの行事やイベントを経験しました。その中でも私が最も楽しかった行事は文化祭です。

文化祭では、合唱コンクールを行いました。放課後など空いた時間を利用してクラス二丸となり、練習に励みました。正直、練習はきつかったが大変でしたが、クラスのみんな、つまり多くの人と協力して一つの事を成しとげる達成感を体験することができました。この経験は将来多くのひととのグループワークやプレゼンテーションなどの場面で活かされると感じています。

# 中学校の思い出

松岡 朔太郎

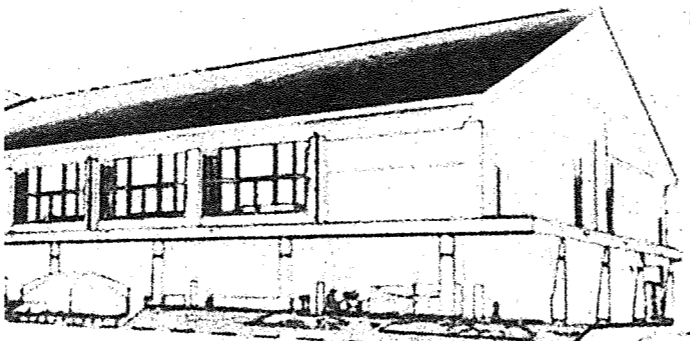
僕は中学校に入学したころは不安なことばかりだったけども楽しく過ごすことができました。

一年生のときは、はじめてのことばかりで不安でした。でも同じ部活の友達とすぐ仲良くなることができました。毎日楽しく過ごせました。友達と一緒に外周に行ったり練習をしてだんだん上手になっていきました。夏の大会の団体戦では友達とダブルスを組んで試合をしました。二人で考えながら試合をしてたくさん勝つことができました。

二年生の時は、勉強も部活も頑張りました。友達とテストの点を勝負したりして勉強を頑張りました。成績もだんだん上がってきて苦手だった教科も良い成績を取ることができました。英語では毎日単語の練習をして単語テストで一年間ずっと満点をとれてクラスの中で一番になることができました。

部活は夏に三年生が引退したあとの秋の新人戦で団体戦は二位になることができました。この団体戦に向けて毎日一年生の時から組んでいた友達と練習を頑張りました。

# 卒業文集



## 二中学生

修学旅行では東京に行きました。デイズニードで友達とアトラクションに乗ってたくさん遊びました。

三年生になると入試に向けて勉強を頑張ったり最後の夏の大会に向けて練習を頑張りました。部活は夏の大会で団体戦二位になって県大会に出場することができました。また夏からは入試の勉強を始めました。一月に私立の受験を受けました。初めての受験で緊張したけど合格することができました。今は本命の高校の入試の勉強を頑張っています。

僕はこの中学校生活でたくさん学ばれました。毎日楽しく過ごせて三年間はあつという間でした。学んだことを活かして高校でも頑張っていきたいです。

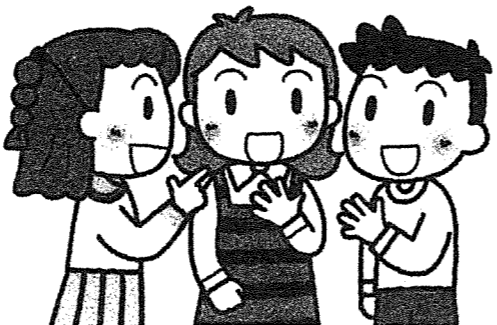


# 自分を支えてくれた場所

安棟 美沙貴

私は中学校に入学してからの三年間で自分を変えることができたと思っています。昔から人と話すことが苦手だった私が誰とも話せるようになったのはこの三年間の成長だと思っています。三年間でいろいろな人と交流するとう機会が増えたと感じました。こうして自分が変わったのも自分の力だけでなく周りの人がいたからだと思います。小学校の頃から一緒に友達中学校に入学してから仲良くなった友達、先輩や後輩、先生方がいたからこそここまで自分のことを知ることができていいところや悪いところを見つけていることができました。

中学校を卒業して高校生になっても文武両道はもちろんです。周りの人への感謝を忘れないことを大切にしたいです。今よりもっと自分らしさを発揮して頑張りたいと思います。そして周りのことを見られる、考えられるような人になりたいです。三年間で学んだことを活かして次に進んでいきたいです。



# 中学校で学んだこと

石本 銀

僕がこの三年間の中学校生活で学んだことは、人の気持ちを考えることと、人と協力することの大切さです。

中学校では、小学校の時よりも個性豊かな仲間がいて、その中には、気の合う仲間が多くいますが、反対に気の合わない仲間も多いです。そんな時、自分の意見を相手に押し付けるのではなく、相手の気持ちを考え、意見を尊重することが大切だと学びました。将来、どんな仕事に就いたとしても、このことは必要だと思つので、すべてよかったです。

そして、中学校で初めて体験した体育祭、文化祭では、クラス全員で日々練習をし、優勝を目指して、クラス全員で協力することの大切さ、仲間と何かを成しとげる喜びを感じました。

また、このような環境で勉強することができたのも学校の先生、地域の方々のおかげだと思います。だから、この三年間で学んだことを活かして、航空自衛隊に入隊する、という夢を実現させたいと思います。

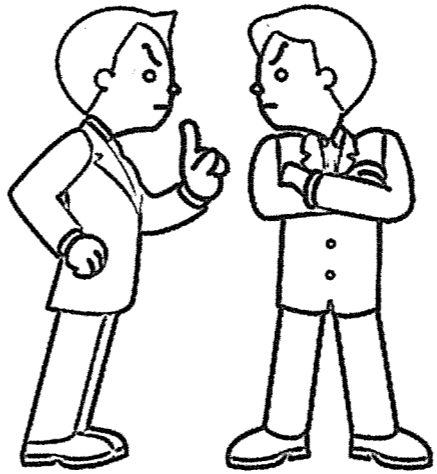
# 中学校での三年間について

前田 玲奈

私はこの三年間で様々なことを学びまたその学びから自分自身大きく成長したと思います。

具体的にとどのようなところが成長したかというところの考え方が大きく変わったところだと思っています。中学校と小学校とは全然ちがう環境で最初は少し怖かったですが、新しい友達ができその友達の言動などから「こんな物の考え方があるんだ」と気付かされそこで私自身の考え方が大きく変わりました。物の考え方が変わったことにより、小学校の頃の自分から大きく変化したと思います。

私は次高校生になりますが、高校生になっても中学校で大きく成長したように大きく成長したいと思っています。高校生になると今以上に勉強や部活などが忙しくなりつらくなると思ったりしんどいと思うことがあると思いますが、この中学校三年間で学んだことを活かし、つらさやしんどさに負けない楽しい高校生活にしたいです。



## 中学校の思い出

小川 翼

僕は、中学校生活で最も印象に残っている思い出は三つあります。

一つ目は、中学二年生の時に行った、シンガポールへの「短期留学」です。僕は、一つも英語が話せないまま留学しました。シンガポールでのホストファミリーのひととの会話に困りましたが、それなりに楽しく終りました。僕は留学をしたことにより、英語がとても好きになりました。

二つ目は、中学校生活最後の「体育祭」です。僕は、友人に「一緒に団長をしよう。」と言われ、不安な気持ちでいっぱいではありましたが、体育祭の団長を務めることになりました。僕は、最初の団長紹介の時から緊張していました。それから色々としんどいことなどがありましたが、精一杯努力することができ、最高の体育祭にすることができました。結果、僕の団は、優勝できなかったけれど、とても楽しく終われたので良かったです。

三つ目は、二年間の部活動です。僕は中学三年間「軟式野球部」に所属しておりました。僕は、二年生からピッチャーをしていました。ピッチャーは、野球のルールや自分の役目を覚え、果たさなければなりません。加えて、ピッチャーの能力を上げるため、日々の練習も精一杯、努力してきました。二年生の最後の春の市内大会で優勝することができ、とても嬉しかったです。僕は、御調高校に進学し、ソフトボールをするので、「全国制覇」を目標に日々頑張っています。

# R2年

## 楽しかったクラブ活動

中川 多聞

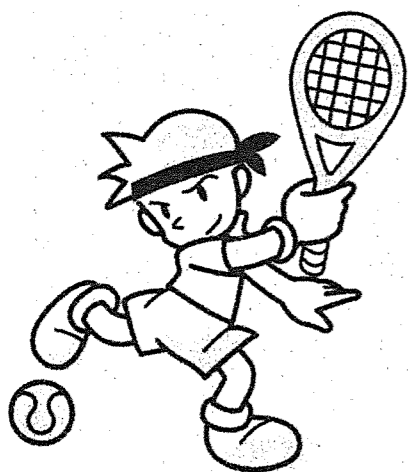
私が中学校生活の中で一番の思い出はやはりなんといってもクラブ活動です。

私はテニス部に所属しており、この三年間で市内大会個人で優勝などといった多くの賞を取り良い経験ができました。このような経験ができたのは支えてくれた両親や切磋琢磨争ってきたクラブでの仲間、そして、ライバルとして戦ってきた他校の友達がいたからこそ今の自分がいると思います。

この三年間でのクラブで、三年生のクラブが一番の思い出です。今までは、自分のことばかり考えていたけれど、一年や二年生といった後輩にも教えなければならぬので大変でした。最初は戸惑うことが多くあり苦労が山ほどありました。でも、反対に少しずつ上手になっていくことが実感でき嬉しく思いました。

中学校生活のクラブで数多くの大会に出て最後の夏季南部大会が永遠に忘れられない大会だと思っています。結果は団体でベスト8でも悔しかったです。でも、今までライバルだった他校の同級生が自分達を最後まで応援してくれたので感動しました。これは、今まで互いにライバルとして争い、仲良くしたからこそあったことだと思います。

この三年間を振り返ると数えることのできないくらい多くの人が関わっていると感じました。高校生になったらまた新しい人と関わるのでこのクラブでの三年間を大切なものとして楽しく高校生活を送りたいと思います。



## 中学校生活で学んだこと

友井 海翔

僕は中学校生活三年間でいろいろなことを学びました。

文化祭では、「協力することの大切さ」を学びました。三年連続劇をし、役者も裏方も全員が協力して劇を完成させました。練習の時は、うまくいかないこともたくさんあったけど本番では観ている人を感動させられるような劇にすることができました。合唱は練習の時声が小さかったため、リーダーを中心に練習を重ねました。小学校の頃は先生を中心に練習をしていただけで中学になって生徒主体となって練習をすることで、大変さや楽しさなどいろいろなことを体験できました。

修学旅行では、「自由には責任がともなう」ということを学びました。ドイツ・ニランダや班行動の時など、自由な時間が沢山あったけど、先生から、責任感のない人に自由は与えられないと言われこのことも学びました。

中学校三年間でたくさん思い出を作れたし、たくさんこのことを学べたので良かったです。

## えんげき



## あじうの間の中学校生活

窪田 こころ

最初は、不安と楽しみが混ざりながら入学しあじうの間に三年間がすぎました。

中学校に入り、たくさんの友達ができとても楽しい日々でした。でも、時にはケンカをしたり辛い時もありました。そのたび家族や友達、先生に助けってもらったおかげで楽しい日々をすごせていたと思います。

中学校生活でたくさん学んだことを学びました。あじうつや身なり当たり前のことを当たり前にする大切さや勉強と部活の両立の難しさなどいろんな経験を得て私は大きく成長したと思います。時にはつまづいてしんどいことや辛いこともあったけど今思うとそれもいい経験だったのかなと思います。

これから辛いこともしんどい事もたくさんあると思いますが、でもそこで絶対にあきらめず自分ができるところまで頑張っていきたいです。そして、もっと色々な経験を積んで頑張っていきたいです。